

農作物生育・技術情報1号

日高農業改良普及センター日高西部支所
JAびらとり JA門別町

1 水稻の生育状況（5月15日現在）

●生育状況調査（中苗：ななつぼし）

区分	草丈 (cm)	葉数 (葉)	茎数 (本/m ²)	遅速 日数	摘要
R7年	11.5	2.8	—	±0	5月に入り気温が上昇。 日照時間も多くなり、生育は 平年並に推移
平年値	10.1	2.7	—		
差	+1.4	+0.1			

(1) 育苗管理

- ① 葉数2.5葉期以降にハウス内温度が25℃を超えると、早期異常出穂（不時出穂）が発生しやすくなるため、育苗後半は高温になりすぎないように温度管理しましょう。特に成苗ポットは温度上昇しやすいので注意が必要です。
- ② 育苗後半は夜間も解放するなどハウスの換気を十分に行い、苗の充実と硬化に努めましょう。なお、天気予報を確認し、晩霜や強風には引き続き注意しましょう。
- ③ 移植時の目標葉数は、成苗はゆめぴりかで3.6～4.0葉、ななつぼしで3.6～4.3葉です。中苗箱マットは3.1葉から移植しましょう。
- ④ やむをえず育苗日数が長くなり老化苗が懸念される場合（成苗、中苗とも、は種から移植までの日数が35日以上になる場合）は、必要に応じ追肥を検討しましょう。

(2) 移植

- ① 植付深が1.5～2.0cmになるよう必ず確認して調節を行い、苗の活着と分けつを促進させましょう。
- ② 活着や分けつの善し悪しは水温に左右されます。活着限界温度は11～13℃とされています。水温を確保するため、入水は夜間から早朝に行い、日中は止水にしてください。
- ③ 低タンパク米生産に向け、栽植密度は中苗25株/m²以上、成苗22株/m²以上としましょう。

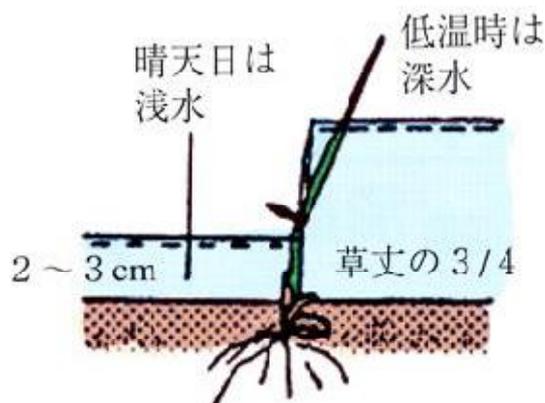


図 水深の目安

2 畑作物の栽培管理

(1) 秋まき小麦（ゆめちから）

止葉期の追肥は、粒重やタンパクの充実につながります。本年の止葉期（全茎の40～50%の止葉が展開した日）は5月15日～17日頃です。各ほ場の生育や葉色等を確認し追肥を実施しましょう。止葉期追肥量目安：6kg/10a（硫安30kg/10a）

(2) 豆類：は種作業

は種時期は地温が10℃以上確保され、晩霜の恐れがなくなった時期です（5月20日以降）。は種深度は3cm程度とし、また病害虫防除のため種子消毒を実施しましょう。

3 主要野菜の生育状況と技術対策

○ 生育状況や草勢にあわせた追肥とかん水管理をしましょう。

作物名	生育状況(5月15日現在)	技術対策
トマト	3月定植 ・1段果房収穫中。7～8段開花 ・一部ほ場で尻腐れ果が見られる 4月定植 ・3～4段花房開花中 ・一部ほ場で株腐れ病が見られる	・尻腐れ果は見つけ次第、速やかに摘果する。少量多かん水やカルシウム資材の葉面散布を実施する ・定植時に深植えを避ける ・罹病株は速やかに抜き取り、予備苗と植え替える
軟白ながねぎ	・12月定植収穫中	・アザミウマ類の発生に注意する。薬剤は十分かかるよう散布し、ローテーション防除する
ハウス立茎アスパラガス	・立茎移行期	・成茎は太さ10～12cmの茎を1株あたり4本立てる。 ・アザミウマ類の早期防除に努める ・ハウス内外の除草を徹底する
かぼちゃ	・定植準備～定植中	・地温確保のため、施肥やマルチの被覆は定植7日前までに行う ・定植ほ場の地温は、深さ15cm程度の位置で15℃以上を確保する

4 牧草生育状況 (5月15日現在)

作物名	生育状況			遅速日数	摘 要 (作業期節・特記事項)
	項 目	R7年	平 年		
牧草(苜蓿)	草丈(1番草)	34.5cm	33.3cm	+1	生育は平年並に推移

ギシギシは、発生状況により全面処理または局所処理を行いましょう。

5 サイレージ用とうもろこし作業状況 (5月15日現在)

作物名	農 作 業 状 況			遅速日数	摘 要 (作業期節・特記事項)
	項 目	R7年	平 年		
とうもろこし100日クラス	は種始	5月9日	5月9日	±0	は種作業は平年並に進んでいる
	は種期	5月15日	5月15日	±0	

ほ場条件や発生雑草等を把握し、用途にあった除草剤を選定し、計画的・適切に使用しましょう。近年、つる性の雑草(ガガイモ等)が増えているほ場が見受けられます。土中からの発芽を抑えるために、除草剤の生育処理と共に土壌処理を検討しましょう。

<代表的なサイレージ用とうもろこし除草剤の使用法・時期>

商品名	使用方法	使用時期	10aあたり使用量
モーティブ乳剤	土壌処理	は種後～2葉期まで	200～400ml
ゲザプリムフロアブル	土壌処理	は種後～出芽前	100～200ml
	茎葉処理	2～4葉期	100～200ml
ゲザノンゴールド	土壌処理	は種後～出芽前	140～260ml
	雑草茎葉処理	2～4葉期	140～260ml
アルファード液剤	雑草茎葉処理	3～7葉期 (一年生雑草・イチビ含む)	100～150ml
ブルーシアフロアブル	雑草茎葉処理	3～5葉期	40～50ml
		(イチビは6～7葉期)	50～75ml